

小田急 大秦野駅

小田急の開通

～交通の発展の歴史⑤～

昭和2年に小田急小田原線が開通しました。開通にあたって、沿線にあたる各町村では、経済発展のために、活発に駅の誘致運動を行い、大根村をはじめ多くの町や村が駅用地として土地の無償提供を申し出ました。

開通当初の新宿～小田原間は、45分間隔で運行し、終点まで2時間23分を要しました。



小田急 大秦野駅